

笑顔 えがお

「体と心が育つ運動会」 静里なのはな園

10月6日 コロナ渦の中、感染予防対策を優先した制限の多い運動会になりましたが、無事終わることができました。今年のテーマは「つなぐ」～今こそ、みんなの心をつなぐに！！～、今新しい生活様式の中で、子ども達もソーシャルディスタンスに気を付けながら生活していますが、人と人とのつながりまで希薄にならないよう、心のつながりが感じられる運動会にしたいという思いをテーマに込めました。



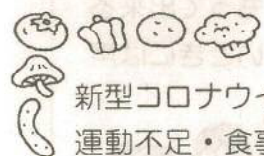
年少・年中児は、先生や友達と一緒に体を動かすことが楽しいと感じ、褒めてもらって自信につながる事ができました。年長児は、雲梯や鉄棒で自分の目標に向かって何回も挑戦し、小さな手のひらにできたいくつもの「がんばり豆」は、金メダルより輝いていました。そしてリレーでは一人の頑張りからクラスの仲間と頑張る気持ちに変わっていき、勝った時は飛び跳ね嬉しさを表現し、負けた時は悔しさを隠せずに大泣きする、どちらも私たち保育者が願う子どもの姿です。この経験の積み重ねが体と心を成長させ、次につながっていくものと信じています。

一人一人が主役となり、心のつながりも感じる事ができた素晴らしい運動会となりました。

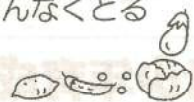
来年は、新型コロナウイルス感染症が終息し地域の方もお招きして開催できることを願っています。

食欲の秋 朝ごはんしっかり食べてますか？

地域活動栄養士会
西川 智子



新型コロナウイルスにより外出自粛が続き運動不足・食事の偏りは大丈夫ですか？
自粛生活で骨は弱っていませんか？骨の健康には大切な栄養素（タンパク質・カルシウムその他の栄養素）もまんべんなくとることが重要です。



★汁物

みそ汁やすまし汁、スープは食卓をより豊かにします。あらゆる素材が実になるので、タンパク質源を加えて主役級にしたり、野菜をたっぷり加えて足りない栄養素を補うこともできます。

その1

豚肉と白菜とねぎのみそ汁

その2

油揚げ（厚揚げ）と

かぶとかぶの葉のみそ汁



さつまいの揚げ団子

収穫の秋、おいしいお芋のお団子をつくりませんか！

（材料 15個分）

さつまい	200g	上新粉	50g
砂糖	20g	牛乳	100cc
揚げ油		シナモン+砂糖	

- ① さつまいは皮をむき2cm角に切り水にさらし電子レンジ（500W）で6～7分加熱する。
- ② 熱いうちに裏ごしし、上新粉・砂糖・牛乳を加えて手でこねる
- ③ ②を15個に丸め、180℃の油できつね色に揚げる。油を切って熱いうちにシナモンシュガーをまぶす。

★だんごのアレンジ

白玉粉のだんごは、生地に豆腐や牛乳を合わせると柔らかさが長持ちします。

上新粉のだんご生地は、芋などのでんぷん質素材と好相性。

毎月5日は「こどもの日」あいさつをしよう

コロナ禍での就職活動 安曇川高校PTA

本年度高校三年生になる私の子供は、4月から2ヶ月余りの休校措置、学校再開後、7月末の三者面談で就職する事を決定し、2カ所の希望企業様の会社見学、そして夏休み直後の8月末での4者面談（本人・保護者・担任・進路指導）等で就職希望企業様を決定、慌ただしく就職活動が進行していきました。コロナ禍で活動が制限されるなか、企業様・学校の先生方のお力添えにより、子供も社会人への道を歩みだしました。



立ち直りを支える 新旭保護司会

犯罪をした人や非行のある少年の立ち直りを地域で支えるボランティアが保護司です。日ごろ、保護観察対象者と面接をしていると、なぜこのような少年が罪を犯すことになってしまったのかと思うことが多々あります。大人の犯罪とは違い、非行は少年たちの心の叫びともいわれています。愛情不足や溺愛、過度の期待、困難等の体験不足が非行のメカニズムで、幼少期の親子関係が最も大切です。犯罪者を生まない社会づくり。そして再犯防止のため、立ち直ろうとする人たちを温かく見守っていただきますようお願いいたします。



子どもと過ごす時間 ガールスカウト30団

先が見えないコロナ禍、家庭で過ごす時間が増えました。母親は約7年6カ月、父親は約3年4カ月。毎日一緒にいると永遠のように感じる「子どもと過ごす時間」は、実際には長い人生の中で一緒に過ごせる時間は短いと言われています。成長すると家にいる時間は減り、休日は親と過ごすより友達と遊びに出かけることが増えます。共稼ぎで忙しい親「一緒にいる時間が少なくて、子どもに『申し訳ない』という気持ちをもつ必要はない」たとえひとり親の家庭であっても、子どもとしっかり接する時間を1日に限られた3時間を『大切な宝物』だと考えて、楽しい時間にしてあげていけばよいそうです。積極的なスキンシップや親の愛情をたっぷり受け止めている子は、社会性や自立心が育まれます。自己肯定感が高まり、何事にも自信をもって出来るようになります。親と離れて暮らしている人は、親と過ごす時間のほうが、わずかです。会えないときには声だけでも聞かせてあげたい。子に対して抱いている愛情と同じくらい、きっと親も私たちのことを思ってくれているはず。まだまだ続くコロナ感染、外出も限られた中ですが、今一度子どもと向き合う時間をもう少し工夫してみたいかがでしよう。



11月1日～11月30日 子ども・若者育成支援 強調月間です

新旭青少年育成学区民会議では、3部会（青少年・家庭部会）（環境づくり部会）（広報・啓発部会）が、「早寝・早起き・朝ご飯」運動やクリーンアップ活動そして青少年健全育成の啓発活動や広報誌の発行等を行っています。

新旭青少年育成学区民会議 構成員

青少年の健全育成を図る為に、関係する各団体の代表者やお手伝いいただける個人で構成し、活動しています。

- 子ども会連合会
- スポーツ少年団
- ガールスカウト
- 新旭養護学校
- 大師山さくら園
- 静里なのはな園
- 湖西中学校
- 新旭北小学校
- 新旭南小学校
- 安曇川高等学校PTA地区代表
- 高島高等学校PTA地区代表
- 更生保護女性会
- 民生児童委員協議会
- 主任児童委員
- 少年補導委員会
- 保護司会
- 文化協会

